

8月6日 5年生・6年生が「救命入門コース」を受講



備北地区消防組合三和出張所から5名の消防士の方を講師にお迎えし、応急手当について学びました。急病人を救う場面において、救急車が到着するまでの間、胸骨圧迫を「強く」「速く」「絶え間なく」適切に行うことができるように実習をしました。

6年児童は、「ぼくは、よく釣りに行くので、救助が必要な人がいたら胸骨圧迫をしたい。」と、今日の学びを生かそうとする気持ちを話してくれました。